

地域貢献計画書

2025年（令和7年）12月22日

広島市長 様

株式会社フジ
代表取締役 山口 普
愛媛県松山市宮西一丁目2番1号

広島市大規模小売店舗地域貢献ガイドライン第2の2の(2)に基づき、下記のとおり提出します。

記

- 1 大規模小売店舗の名称
くすりのレデイ川内店
- 2 大規模小売店舗の所在地
広島市安佐南区川内六丁目3027番12ほか
- 3 地域貢献担当窓口の部署及び連絡先
株式会社レデイ薬局 店舗開発部 山口 彰三
TEL：089-917-9560
E-mail：yamaguchi-shozo@lady.tsuruha-gr.jp
- 4 地域貢献に対する方針
株式会社フジは、地域の皆様の生活に役立つ商品やサービス・情報の提供を通じた情報交換・コミュニケーションの場となる「食の情報発信基地」としての店づくりを推進して参ります。
- 5 計画期間 5事業年度間（令和8年10月1日 ～ 令和13年2月28日）

6 地域貢献計画の内容

項目	細目	地域貢献活動内容	実施時期	目標値
1 地域づくりへの参画・協力	(1) 交通安全市民運動への協力	・各種交通安全運動への参加・協力 ・交通事故防止の啓発（ポスターの掲示等） ・広島市が進める交通安全及び交通渋滞の対策への協力	随時	申入れにより検討
	(2) 地域の祭り、行事等への協力	・地域の祭り、伝統行事、各種行事への参加・協力	イベント時	申入れにより検討
	(3) 地域づくりに取り組む団体への協力	・地域づくりに取り組む町内会等団体の活動への協力	随時	申入れにより検討
2 地域産業活性化の推進	(1) 地域又は市内事業者のテナント入居等	・地域又は市内の事業者のテナント入居及び取引の促進	随時	申入れにより検討
3 地域雇用の確保	(1) 地域からの雇用の促進	・地域住民を対象とした従業員の採用	随時	継続
	(2) 安定的雇用の確保	・正社員採用への配慮	随時	継続
	(3) 障害者、高齢者、母子家庭の母等の雇用の促進及び労働環境の整備	・障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和35年法律第123号）で定める障害者雇用率を上回る障害者の雇用の促進 ・高齢者の雇用機会の確保 ・結婚、出産、育児等により退職した者の再雇用の促進	随時	継続
	(4) 仕事と家庭を両立できる環境づくりの推進	・短時間勤務制度の導入 ・育児・介護休業制度の活用 ・女性と若者が働きやすい職場環境づくりの推進	随時	継続
	(5) インターンシップの受入れ	・地元の大学、専門学校、高等学校、特別支援学校等からのインターンシップの受入れ	随時	申入れにより検討
4 防犯・青少年非行防止対策の推進	(1) 安全なまちづくり運動への協力	・こども 110 番の家への参加	随時	申入れにより検討
	(2) 青少年非行防止への協力	・万引きさせない店づくり及び万引きの防止の広報の実施 ・非行の防止に関する写真、ポスター等の掲示	随時	申入れにより検討

項目	細目	地域貢献活動内容	実施時期	目標値
4 防犯・青少年 非行防止対策の 推進	(3) 店舗及びその 敷地内での防犯 対策の実施	・見通しを確保した商品陳列 ・防犯カメラの設置（店舗内、駐車場等）	随時 開店時	継続 継続
	(4) 緊急通報体制 の確保	・店舗及び店舗周辺での事件発生時に おける警察への通報要領の策定	開店時よ り	継続
5 地域防災対 策の推進	(1) 災害等発生時 における避難場 所等の提供	・車中一時避難場所としての駐車場等 の提供 ・浸水時緊急退避施設としての駐車場 敷地、建物等の提供 ・災害等対策に必要な資器材の一時集 積場所としての建物、駐車場等の提 供 ・近隣地域での火災発生時（夜間及び 休日を含む。）における店舗敷地内 の消防水利の提供協力	災害時	申入れに より検討
	(2) 災害時におけ る物資の提供	・市からの食料・生活物資等緊急物資の 提供依頼への協力	災害時	申入れに より検討
	(3) 災害時におけ る地域住民との 連携	・救助活動、応急復旧活動等の地域住民 と連携した活動への参加	災害時	申入れに より検討
	(4) 災害時におけ るボランティア 活動への支援	・ボランティア活動団体等への支援 ・災害ボランティア活動への従業員の 派遣	災害時	申入れに より検討
	(5) 災害時におけ る業務の継続	・業務継続計画の策定 ・安定した物資供給及び雇用確保のた めの営業の継続	災害時	状況に より検討
	(6) 救急救命の取 組	・AEDの設置	随時	継続
	(7) 地域防災対 策の推進	・地域防災対策の推進	随時	継続
6 環境対策の 推進	(1) 地球温暖化対 策・省エネルギ ー対策の実施	・LED 照明といった省エネ性能の高い 機器の導入 ・敷地内の緑化推進 ・店舗内の空調温度の適切な設定	開店時よ り	継続
	(2) 廃棄物減量化	・レジ袋の有料化によるレジ袋削減 ・食品廃棄物の排出抑制	随時	継続
	(3) 生活環境への 配慮	・光害対策（屋外照明、広告塔照明等 の適切な設置・運用）の実施	開店時 より	継続

項目	細目	地域貢献活動内容	実施時期	目標値
7 子ども、高齢者、障害者等への配慮	(1) ユニバーサルデザインに配慮した店舗づくり	・身体障害者専用駐車場を店舗出入口付近へ設置	開店時	継続
	(2) 子育て支援	・女子トイレにベビーチェアを設置 ・ベビーカーが通行しやすい店舗内の配置	開店時	継続
	(3) 子どもたちの健全育成への支援	・地域の学校等からの社会見学・体験学習の受入れ ・特別支援学校からの申出による就業体験学習の受入れ	随時	申入れにより検討
	(4) 高齢者、障害者等に配慮した取組	・障害者、専用駐車スペースの確保	開店時	継続
8 核テナント撤退や店舗閉鎖時の対応	(1) 早期の情報提供	・現時点では店舗を閉鎖することは考えていないが、万が一撤退する場合は、左記事項について善処する。	—	—
	(2) 後継店の確保			
	(3) 従業員の雇用の確保			
	(4) 取引先企業に対する対応			
	(5) 店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止			
	(6) 再利用可能な建物の建築	・撤退後も再利用可能な店舗建築の設計、レイアウト及び資材への配慮	建設時	—
項目	細目	地域貢献活動内容	実施時期	目標値
9 その他	(1) 景観形成、街並みづくりへの協力	・外観の色彩、周辺の街並み等との連続性に配慮した建物の配置その他周辺の景観形成及び街並みづくりを阻害しない店舗づくり	開店時	継続
	(2) 地域貢献活動の実施体制の整備	・地域貢献担当窓口の設置	開店時より	継続